

令和3年度 中南地域県民局 地域整備部 優良工事及び優良建設関連業務 表彰式



令和3年度 青森県県土整備部優良工事表彰

工事の概要

| | | | |
|-----------|------------------------------------|-------|--------------|
| 工事名 | 平賀門外線橋梁補修（館田橋）工事 | | |
| 受注者名 | アサヒ建設株式会社 | | |
| 工事場所 | 弘前市大字川合 地内 | 請負金額 | 104,929,000円 |
| 工期 | 令和2年3月25日 | 成績評定点 | 87点 |
| 完成年月日 | 令和2年11月30日 | 推薦公所 | 中南地域県民局地域整備部 |
| 主任（監理）技術者 | 小田原 昭光 | 総括監督員 | 佐藤 慎 |
| 工事内容 | 舗装工 1式 橋梁床板工 1式 地覆工 1式 伸縮継手工 1式 | 主任監督員 | 成田 秀吉 |
| | | 監督員 | 古関 智啓 |

推薦理由

当工事は、弘前市川合地区に架かる館田橋の補強及び道路幅員を5.5mから6.0mへ拡幅する工事である。当工事は終日片側交互通行での施工であると同時に、主体工事が夏季になることから、安全管理・品質管理・工程管理には、特に留意する必要があった。

安全面では、交通誘導員の前に車両強制停止装置（とまるくんNETIS-VE）を配置し安全確保に努めたほか、作業員の転落防止のため、高欄アカを利用した仮設柵を設置する工夫を行い当工事を無事故で完成した。また、新型コロナ対策として3密回避を徹底するなど感染防止を行った。品質面では、床版補強材料について、夏季による温度上昇を抑制するため、室内保管で温度調整を行うなど材料の品質低下を防止したほか、コンクリートの養生も的確に行うことにより品質を確保した。工程管理については、綿密に工程を調整し「週休二日」を達成したほか、第3者に見える場所に週休二日制への取組をアピールした。

以上のことから、他の模範となるものとして優良工事に推薦するものである。

工事写真等



受賞コメント

この度、県土整備部長表彰を賜り誠にありがとうございます。また、ご指導いただいた監督職員をはじめ関係者の皆さまには感謝申し上げます。弊社が取り組んできた「安全第一」「品質向上」「働き方改革」などが評価され、たいへん光栄に思います。この度の受賞を機に、弊社一同さらにレベルアップを図るよう積極的に努力してまいりますので、引き続きご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



代表取締役
対馬 金吾



監理技術者
小田原 昭光

令和3年度 青森県県土整備部優良工事表彰

工事名 平賀門外線橋梁補修（館田橋）工事

受注者名 アサヒ建設株式会社

推薦工事及び建設業者の概要

工事成績評定 第1号様式における評価状況

| 3.出来形及び出来ばえ | 評価者 | 監督員 | 検査者 |
|--------------|-----------|-----|-----|
| .品質 | | b | a' |
| .出来形 | | a | a |
| .出来ばえ | | - | a |
| 全体 | d, e評価の有無 | なし | あり |
| 7.法令順守における減点 | | なし | あり |

以下の欠格要件について

該当しない 該当する

- 建設業者が青森県建設業者指名停止要領に基づく指名停止又は文書注意を令和2年7月14日以降に受けた
- 建設業者が建設業法による営業停止処分を受け、令和2年7月14日以降に営業停止期間がある
- 建設業者の令和2年度完成工事の工事成績評定点の最低点が65点未満

その他説明資料

令和3年度 青森県県土整備部優良工事表彰

工事の概要

| | | | |
|-----------|---|-------|--------------|
| 工事名 | 温湯区域地すべり対策工事 | | |
| 受注者名 | 株式会社丸純桜庭組 | | |
| 工事場所 | 黒石市大字温湯 地内 | 請負金額 | 76,153,000円 |
| 工期 | 令和2年2月11日～令和2年10月30日 | 成績評定点 | 85点 |
| 完成年月日 | 令和2年10月28日 | 推薦公所 | 中南地域県民局地域整備部 |
| 主任（監理）技術者 | 工藤 亮人 | 総括監督員 | 伊東 隆 |
| 工事内容 | 山腹明暗渠工N=1式、集排水ホース工 L=181.0m、集水井工N=1式 | 主任監督員 | 三橋 八州男 |
| | | 監督員 | 木村 賢吾 |

推薦理由

本工事は黒石市大字温湯区域の地すべりにより被災する民家及び浅瀬石川本川への対策工事であり、温湯区域全体の地すべり対策工事として最終施工箇所となっている。

現地は高低差の大きいりんご畑が広がっており、集水井工からの排水にあたっては、排水ルート及び地形条件等により掘削精度が要求される大口径ボーリング（横ボーリング）の施工を実施している。

現場がりんご畑内であることから、施工箇所近傍で農作業が行われていることも多く、施工範囲を明確に区別し、安全対策を行うとともに地権者への事業周知に取り組むことで、事故などが発生することもなく、無事に工事を終えることができた。

このことから「工事の安全管理への取り組みに特に顕著な成果をあげたもの」に該当することから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等

着工前・完成



集水井完成



受賞コメント

このたび、中南地域県民局地域整備部長表彰を賜る事となり、誠にありがとうございます。並びに各関係者、工事に携わった作業員、近隣住民の方々に感謝いたします。

本工事はやはりご指導いただきました担当監督員、現場に関わる地権者との連携とご理解があつてこそこの工事完成となっております。

この表彰を糧に、今後携わる工事においても監督職員との連携、近隣住民及び地権者との関係づくりを大切にし、現場の安全管理、品質向上に努めてまいりますので、宜しくお願い致します。



代表取締役
桜庭 純樹



主任技術者
工藤 亮人

令和3年度 青森県県土整備部優良工事表彰

工事名

承地第1-2号 温湯区域地すべり対策工事

受注者名

株式会社丸純桜庭組

推薦工事及び建設業者の概要

工事成績評定 第1号様式における評価状況

| 3.出来形及び出来ばえ | 評価者 | 監督員 | 検査者 |
|--------------|-----------|-----|-----|
| | .品質 | a | b' |
| | .出来形 | a | b |
| | .出来ばえ | - | b |
| 全体 | d, e評価の有無 | なし | あり |
| 7.法令順守における減点 | | なし | あり |

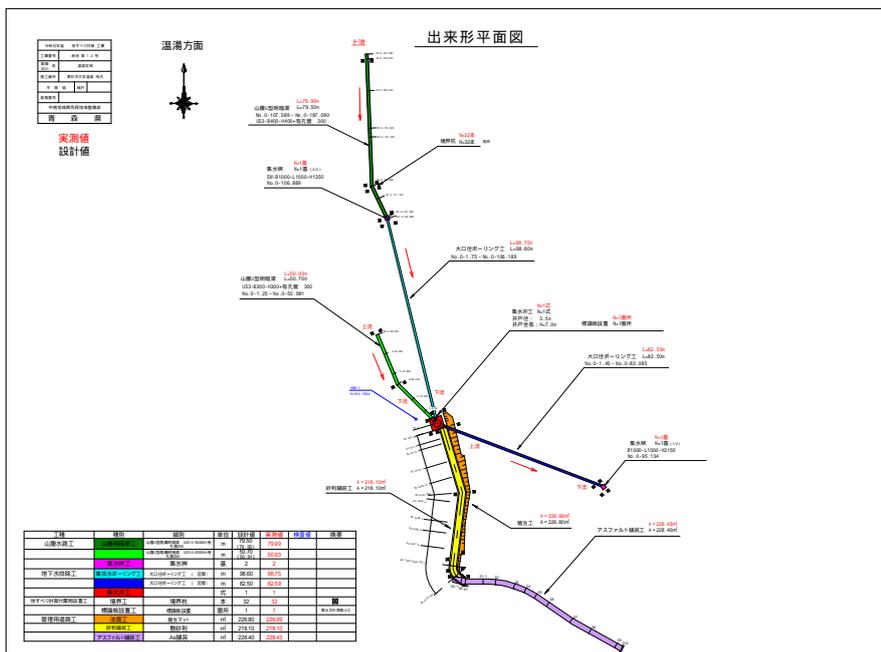
以下の欠格要件について

該当しない 該当する

- 建設業者が青森県建設業者指名停止要領に基づく指名停止又は文書注意を令和2年7月14日以降に受けた
- 建設業者が建設業法による営業停止処分を受け、令和2年7月14日以降に営業停止期間がある
- 建設業者の令和2年度完成工事の工事成績評定点の最低点が65点未満

その他説明資料

工事平面図



作業状況 (集水井工・大口径ボーリング工)



植生工完了

作業状況 (山腹明渠工)



令和3年度 青森県県土整備部優良工事表彰

工事の概要

| | | | |
|-----------|----------------------|-------|--------------|
| 工事名 | 相馬常盤野線道路改築工事 | | |
| 受注者名 | 株式会社前山組 | | |
| 工事場所 | 中津軽郡西目屋村大字田代 地内 | 請負金額 | 60,478,000円 |
| 工期 | 令和2年3月20日～令和2年10月31日 | 成績評定点 | 85点 |
| 完成年月日 | 令和2年10月31日 | 推薦公所 | 中南地域県民局地域整備部 |
| 主任（監理）技術者 | 佐藤洋平 | 総括監督員 | 佐藤 慎 |
| 工事内容 | 施工延長 L=330.1m | 主任監督員 | 成田 秀吉 |
| | | 監督員 | 中嶋 覚 |

推薦理由

本工事は、急勾配・急カーブ区間の解消及び狭隘な現道を拡幅する道路改築工事である。
 本現場は、道路品質管理勾配が急勾配であったため、降雨等の影響により完了後の凍上抑制層（山砂）が流出することが危惧されたため、再生砕石に変更し品質管理を行った。
 また、路盤での交通開放を行うと、強雨によるわだち掘れやカーブ区間でハンドルを切ることによる砕石の飛び石が発生し、交通の支障となるため、カーブ区間を重点的に仮舗装を施工し交通開放することで、通行車両の安全を確保した。
 その他、L型擁壁及びボックスカルバートの基礎コンクリートや現場打集水樹をプレキャスト製品にしたことで、工程短縮を図り生産性向上させ、果樹園等が隣接する区間では下層路盤完了後の交通開放による粉塵発生を抑制するため、散水による粉塵対策をこまめに実施し周辺環境にも配慮を行った。このことから、工事の安全管理へ積極的に取り組み、省力化等の創意工夫に努めているため、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等



完成



凍上抑制層（再生砕石）



仮舗装



プレキャスト製品使用



散水状況

受賞コメント

この度は、中南地域県民局地域整備部長表彰を賜り、誠にありがとうございます。

本工事は、西目屋村地区における主要道路の現道工事であり、確実な品質管理・安全管理が求められる非常に難易度の高い工事でした。

適切なご指示・ご指導いただいた監督職員の皆様、並びにご理解のもとお力添えをいただきました地域住民の皆様、無事故・無災害で工事を完成することができ、心から感謝申し上げます。

今後もこの受賞を励みとし社員一同、より一層、施工管理・安全管理・品質の向上に努め、精進してまいります。

代表取締役
前山 武二主任技術者
佐藤 洋平

令和3年度 青森県県土整備部優良工事表彰

工事名

相馬常盤野線道路改築工事

受注者名

株式会社前山組

推薦工事及び建設業者の概要

工事成績評定 第1号様式における評価状況

| 3.出来形及び出来ばえ | 評価者 | 監督員 | 検査者 |
|--------------|-----------|-----|-----|
| .品質 | | a | a' |
| .出来形 | | b | a' |
| .出来ばえ | | - | c |
| 全体 | d, e評価の有無 | なし | あり |
| 7.法令順守における減点 | | なし | あり |

以下の欠格要件について

該当しない 該当する

- 建設業者が青森県建設業者指名停止要領に基づく指名停止又は文書注意を令和2年7月14日以降に受けた
- 建設業者が建設業法による営業停止処分を受け、令和2年7月14日以降に営業停止期間がある
- 建設業者の令和2年度完成工事の工事成績評定点の最低点が65点未満

その他説明資料

令和3年度 青森県県土整備部優良工事表彰

工事の概要

| | | | |
|-----------|-------------------------|-------|--------------|
| 工事名 | 平川広域河川改修（国土強靱化緊急対策）工事 | | |
| 受注者名 | 株式会社村上組 | | |
| 工事場所 | 南津軽郡大鰐町大字大鰐 地内 | 請負金額 | 220,264,000円 |
| 工期 | 令和元年8月7日～令和2年5月31日 | 成績評定点 | 84点 |
| 完成年月日 | 令和2年5月25日 | 推薦公所 | 中南地域県民局地域整備部 |
| 主任（監理）技術者 | 藤田 貴義 | 総括監督員 | 伊東 隆 |
| 工事内容 | 施工数量N = 1基 床固工N = 1基 | 主任監督員 | 外川 幸久 |
| | | 監督員 | 山下 澄晴 |

推薦理由

本工事は、平川広域河川改修事業の終点部において、改修により掘り下げた河床面を上流部へのすりつけ、河床低下対策を図るために床止工（落差工）を実施したものである。

当該工事では、護岸工の施工にあたり複雑な構造箇所があったことから、事前に作業員に完成イメージを持たせるため模型を製作するといった作業効率を高める工夫が見られ、手戻りなく工事を進めていた。また、制約期間内（非出水期）での施工のため、現場打コンクリート打設を特注のコンクリートブロック二次製品の使用といった施工日数の短縮を図り、工事を完成させた。

また、JR橋梁直下での近接施工であったが、JR施設への影響を考慮し、構造物の取り壊しにあたって、静的破碎材を使用した1次破碎を行った後、移動した場所で2次破碎を行うなど困難な施工環境を克服し、工事を完成させた。

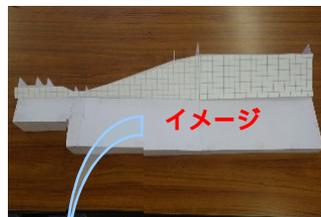
このことから、「工事等に関し新技術や新工法の活用、省力化等の創意工夫に努め、生産性向上に特に顕著な成果をあげたもの」等に該当することから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等

【完成写真】



【護岸工模型】



【護岸工（特注コンクリートブロック）】



【護岸工完成】



受賞コメント

この度、栄誉ある中南地域県民局地域整備部長表彰を賜り、誠にありがとうございます。ご指導をいただきました監督職員の皆様、ご協力頂いた協力会社の皆様には、心より感謝申し上げます。

今後ともこの受賞を励みとし、弊社の経営理念にある地域社会の整備・発展に貢献できるよう、社員一同、更なる技術力の向上に努めてまいりますので、関係各位の一層のご指導をお願い申し上げます。



代表取締役社長
村上 公洋



監理技術者
藤田 貴義

令和3年度 青森県県土整備部優良工事表彰

工事名 平川広域河川改修（国土強靱化緊急対策）工事

受注者名 株式会社村上組

推薦工事及び建設業者の概要

工事成績評定 第1号様式における評価状況

| 3.出来形及び出来ばえ | 評価者 | 監督員 | 検査者 |
|--------------|-----------|-----|-----|
| .品質 | | b | a' |
| .出来形 | | a | a' |
| .出来ばえ | | - | b |
| 全体 | d, e評価の有無 | なし | あり |
| 7.法令順守における減点 | | なし | あり |

以下の欠格要件について

該当しない 該当する

- 建設業者が青森県建設業者指名停止要領に基づく指名停止又は文書注意を令和2年7月14日以降に受けた
- 建設業者が建設業法による営業停止処分を受け、令和2年7月14日以降に営業停止期間がある
- 建設業者の令和2年度完成工事の工事成績評定点の最低点が65点未満

その他説明資料

【取壊着工前】



JR 橋梁

【1次破碎状況（静的破碎材）】



【取壊完成】



【2次破碎状況】



令和3年度 青森県県土整備部優良建設関連業務表彰

業務の概要

| | | | |
|-------|-------------------------|-------|--------------|
| 業務名 | 中碓ヶ関沢外総合流域防災砂防設計業務委託 | | |
| 受注者名 | 砂防エンジニアリング株式会社 | | |
| 業務箇所 | 平川市碓ヶ関白沢外 地内 | 請負金額 | 11,620,359円 |
| 履行期間 | 令和2年7月10日～令和2年12月25日 | 成績評定点 | 81点 |
| 完成年月日 | 令和2年12月23日 | 推薦公所 | 中南地域県民局地域整備部 |
| 管理技術者 | 尾崎 順一 | 総括調査員 | 伊東 隆 |
| 業務概要 | 事業実施可能溪流とりまとめ N=1.0式 | 主任調査員 | 三橋 八州男 |
| | | 調査員 | 成田 裕樹 |

推薦理由

本業務は、中南地域県民局管内の土砂災害警戒区域624箇所について、事業の必要性や実施可能性に基づき整備優先箇所（20箇所）を抽出し、今後の砂防工事全体計画等の基礎資料をとりまとめたものである。

当該業務では、過去の優先度評価方法・指標と整合を図りながら、防災公共推進計画等の新たな指標を加え優先度を検討した。機械学習により評価の適正を確認することで、検討精度及び品質の向上を図った。さらに現地調査、用地調査による最新情報、管内5市町村のバランスを反映し、実現性の高い整備箇所を抽出した。また、発注者と連携し県庁協議資料を作成の上、県庁での合同打合せを円滑に実施したほか、対象箇所の現地調査は事故なく履行するなど、適切な業務スケジュール管理を行った。

以上より、特に業務目的の理解度、技術力に優れ、積極性と責任感を持って業務を遂行しており「特筆すべき技術提案があったもの」に該当するため、青森県県土整備部優良建設関連業務に推薦するものである。

写真・図面等



優先度評価結果

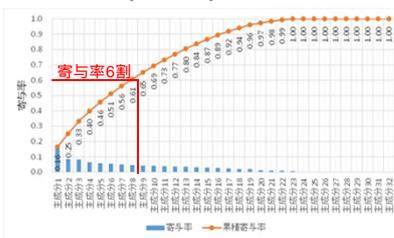
【主成分分析】

- 有効な8項目（主成分8まで）で優先度（点数）の6割程度が説明可能。
- 寄与率が一樣でないため、配点のほぼ全項目が必要。

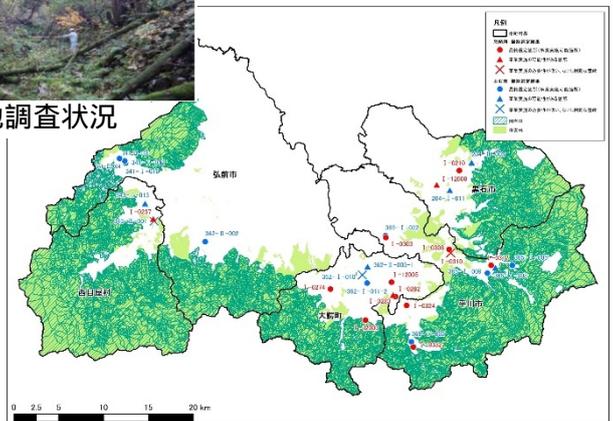


現地調査状況

累積寄与率（土石流）



機械学習の事例



整備優先箇所位置図（20箇所）

受賞コメント

この度は、中南地域県民局地域整備部長表彰を賜り、誠に有難うございます。ご指導頂きました調査職員の皆様、関係各位に心から感謝と御礼を申し上げます。時代の要請に応える砂防専門のコンサルタントとして、この賞を励みに今後も安全・安心な社会づくりに貢献するとともに、更なる技術力の研鑽に努め、地域社会の発展に貢献できるように責任を果たして参ります。今後ともご指導、ご鞭撻の程、宜しくお願い申し上げます。

代表取締役社長
野正 博之管理技術者
尾崎 順一

令和3年度 青森県県土整備部優良建設関連業務表彰

| | |
|------|----------------------|
| 業務名 | 中淀ヶ関沢外総合流域防災砂防設計業務委託 |
| 受注者名 | 砂防エンジニアリング株式会社 |

推薦業務及び受注業者の概要

以下の欠格要件について

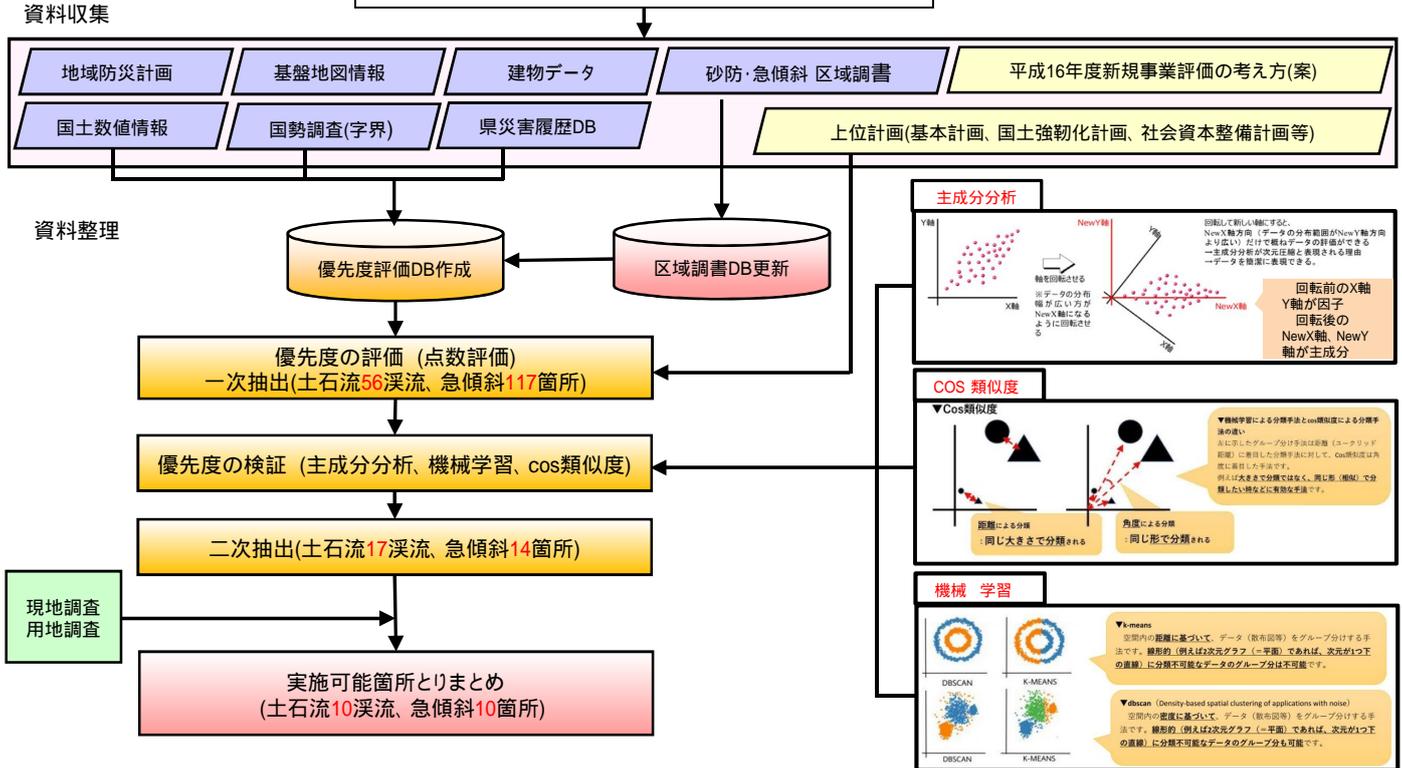
該当しない 該当する

- 受注業者が青森県建設業者指名停止要領に基づく指名停止又は文書注意を令和2年7月14日以降に受けた、または受ける予定がある
- その他表彰にふさわしくない事象がある

その他説明資料

土砂災害警戒区域の砂防工事全体計画、急傾斜事業計画策定の基礎資料のとりまとめ

対象箇所：土石流213渓流、急傾斜411箇所 計624箇所



検討フロー

